

— 詞韻 —

「語」(word)とは、文を構成する最も小さな要素のことで、この「語」は、その意味や文中での働きから、次の8つの品詞に分けられる。

1語1品詞とは限らず、2つ以上の品詞を持つ語も多い（例えば hard は形容詞なら「硬い、熱心な、難しい」などの意味となり、副詞なら「熱心に、しっかりと」などの意味となる）。

次の一覧表で品詞にはどのような種類と特徴があるのかを確認しよう。

品詞名	特徴
名詞 Noun	人・事物などの名を表す語。主語・補語・目的語になる語。 〈例〉boy, teacher, book, family, sugar, rain, kindness(親切), Tom など。 〈例文〉My father is a doctor. (私の父は医者です。) Tom likes music. (トムは音楽が好きだ。)
代名詞 Pronoun	名詞の代わりに用いられる語。 〈例〉I, his, them ; mine ; himself ; this, all, each ; 疑問代名詞の who など；関係代名詞の who, that など。 〈例文〉I like him. (私は彼が好きだ。) Whose is this? – It is mine. (「これは誰のものですか。」「私のものです。」)
形容詞 Adjective	名詞・代名詞の状態・性質・数量などを表す語。 役割① 名詞・代名詞を修飾する。(この意味では冠詞 (a[an], the) も形容詞) 役割② 補語 (主格補語・目的格補語) になる。 〈例〉happy (幸せな), kind (親切な), many (多数の), some (いくつかの, いくらかの), three (3 つの) など。 〈例文〉Tom is a <u>clever</u> boy. (直接 名詞を修飾) ↑ (トムは利口な少年だ。) Tom is clever. (補語) (トムは利口だ。) S V C

品詞名	特徴
副詞 Adverb	様態・時・場所・程度・頻度などを表す語。修飾語。 動詞、形容詞、他の副詞や、句・節・文全体（⇒つまり名詞以外）を修飾する語。 〈例〉slowly（ゆっくりと）、very, often, here、疑問副詞の when など。 〈例文〉He runs very fast.（彼はとても速く走る。） Where did you see him yesterday? （昨日どこで彼を見かけたのですか。）
動詞 Verb	主語の動作・状態を述べる語（述語動詞となる語）。 〈例〉live, write, give, buy など。 〈例文〉She walked home.（彼女は歩いて帰った。） He gave me a book.（彼は私に本をくれた。） 注意 will, would, can, could, may, might, shall, should, must などの助動詞もある。
前置詞 Preposition	名詞・代名詞などを従えて形容詞句・副詞句（＝修飾語句）を作る語。 〈例〉at, on, in, from, to, for, of, with など。 〈例文〉The red flowers in the garden are roses.（庭の赤い花はバラです。） They stayed at the hotel.（彼らはそのホテルに泊まった。）
接続詞 Conjunction	語と語、句と句、節と節を結びつける働きをする語。 〈例〉and, but, that, when, until, because, if など 〈例文〉He and I are good friends.（彼と私は仲よしです。） I am hungry because I didn't have breakfast. （私は朝食を食べなかったので、空腹なのです。）
間投詞 Interjection	驚き、喜び、怒り、悲しみなどの感情を表す語。 〈例〉oh（おお）、ah（ああ）など。 〈例文〉Oh! How foolish I was!（ああ、なんて私はばかだったんだろう。）

第1日 品詞と5文型

- ◆ **品詞** 文法の最小単位は通常は「語」(word) であるが、この「語」はその意味や文中での働きから8つの品詞に分けられる(具体的には1,2ページの表を参照のこと)。
- ◆ **5文型** 全ての英文はその構造により第1文型から第5文型の5種類の文に分類できる。言い方を変えれば、5種類の英文の読み方を知っていれば全ての英文が読める。以下に概要を示す。

第1文型 S V 「SがVする」

A plane flies.

第2文型 S V C 「SがCである」、「SがCになる」

She is kind.

第3文型 S V O 「SがOをVする」

I bought a book.

第4文型 S V IO DO 「SがIOにDOをVする」

(詳しくは p.7 参照のこと)

He gave her a rose.

第5文型 S V O C 「SはOがCであるとVする」「SはOがCするようVする」

We elected her chairperson.

〈文の要素〉

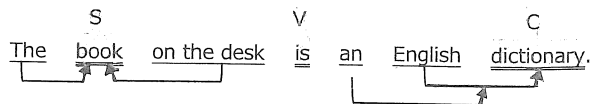
S : 主語	V : (述語) 動詞
O : 目的語 (IO : 間接目的語 / DO : 直接目的語)	C : 補語

※ M : 修飾語 (基本的に文の要素としては扱わない)

〈文の要素と品詞の関係〉

S	主語(Subject)	「～は」「～が」	名詞(代名詞)
V	述語動詞(Verb)	「～する」「～である」	動詞
O	目的語(Object)	動作の対象となるもの	名詞(代名詞)
C	補語(Complement)	SやOを説明するもの	形容詞・名詞(代名詞)
M	修飾語(Modifier)	主要素を修飾するもの	副詞・形容詞

※ 修飾語 英文を構成する場合、「文の要素」以外に修飾語を用いることで表現豊かな文となる。



◆ 自動詞と他動詞

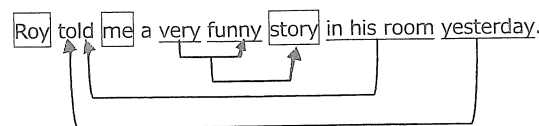
動詞は**自動詞**(目的語不要)・**他動詞**(目的語必要)の2つに大きく分けられるが、多くの動詞は自動詞、他動詞両方の使い方がある。

- ① 自動詞: She walks in the park. / You are very kind. (kind = 主語[You]の補語)
- ② 他動詞: I read an English book. (an English book = 動詞[read]の目的語)
 / He teaches us Japanese. (us, Japanese = ともに動詞[teaches]の目的語)
 / I call the dog John. (the dog = 動詞[call]の目的語, John = 目的語[the dog]の補語)

EXERCISES

1. <例>にならって、以下の文中の「名詞」(代名詞を含む)・「形容詞」・「副詞」をすべて指摘しなさい。
 また、下線部の修飾語(句) (「形容詞(句)」・「副詞(句)」) は、どの語を修飾しているか示しなさい。

<例> 名 名 副 形 名 副* 副 *in his room = 前置詞句/副詞句



- (1) The students worked hard. (2) That poor man became very rich.
 (3) Ken collects old stamps for fun. (4) She will become a good wife.
 (5) We asked Mr. White some questions. (6) I finally thought him a useful man.
 (7) He likes books about cooking. (8) He showed me the album last week.

2. 以下の文を完成させなさい。

文中でS (主語) になりえる品詞は () 詞) のみである。
 同様にO (目的語) になりえる品詞も () 詞) のみである。
 これに対し、C (補語) になりえる品詞は () 詞) と () 詞) である。
副詞はS、O、Cなどの文の主要素として働くことはない。

3. 次の各文の動詞が自動詞/他動詞のどちらであるかを指摘し、文全体を日本語に訳しなさい。

(1) He will leave for America tomorrow morning. [動詞]

訳:

(2) Don't leave your umbrella in the train. [動詞]

訳:

第2日 第1文型～第3文型

文は、主語、述語動詞、補語、目的語の4要素の組み合わせによって5つの文型に分けられる。

◆ S + V (第1文型)

主語と動詞だけを要素とする文。

- ① Time flies.
- ② I live in the *suburbs of Tokyo.

*suburbs: 郊外

※There is[are]～.の文も第1文型になる。

There is a book on the desk.

◆ S + V + C (第2文型)

主語と動詞のほかに補語がある文。補語になるものには名詞（代名詞）、形容詞と、それらと同じ働きをする相当語句である。

- ① My father is an office worker. <名詞句>
- ② He looked very angry. <形容詞>
- ③ His wish is to be a singer. <不定詞句>

※第2文型に用いられる動詞

be, keep, remain, lie, stand, seem など<状態>

become, get, turn, grow など<変化>

feel, sound, smell など<感覚>

◆ S + V + O (第3文型)

主語と動詞のあとに、動詞の動作を受ける語である目的語がくる。目的語になるものは、名詞（代名詞）と、その相当語句である。

- ① We had a lot of rain last month. <名詞>
- ② He decided to study American history. <不定詞句>
- ③ I like traveling by airplane. <動名詞句>

※第2文型と第3文型

・Kate is a fashion designer. (補語) → Kate=a fashion designer (第2文型)

・I like Kate. (目的語) → I≠Kate (第3文型)

EXERCISES

1. 次の各文の下線部が目的語ならO、補語ならCを書きなさい。

- (1) She likes the movie. ()
- (2) Jane married Frank last month. ()
- (3) The apples don't taste good. ()
- (4) The milk went sour. ()
- (5) Have some more coffee. ()
- (6) He became Prime Minister in 1940. ()

2. 次の各文は第1文型、第2文型、第3文型のどれか。

- (1) Some stores remain open all night. _____
- (2) Spring comes after winter. _____
- (3) The earth moves around the sun. _____
- (4) I like sports very much. _____
- (5) The music sounds sweet. _____
- (6) We grow roses in our garden. _____
- (7) It grows dark. _____
- (8) Once there was a wise king in the country. _____

3. 次の各組の文がほぼ同じ意味を表すように、() に適語を入れなさい。

- (1) How many books do you have in your room?
How many books () () in your room?
- (2) Who runs fastest in your club?
Who () the fastest () in your club?

4. 次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) On one of the golden mornings I set out alone in search of new adventures.
訳: _____
- (2) The opinions and behaviors of the people around us affect to a large extent those of ours.
訳: _____

2022 春期講習 新高1英語

●文の成分

(1) 主語 _____ 品詞は①【 _____ 】

「誰が・何が」に当たる部分の中心となる語句

(2) 述語動詞 _____ 品詞は②【 _____ 】と③【 _____ 】

「～する・～である」に当たる部分の中心となる語句

(3) 補語 _____ 品詞は④【 _____ 】と⑤【 _____ 】

述語動詞の右側にあり、主語や目的語の説明をする語句

(4) 目的語 _____ 品詞は⑥【 _____ 】

述語動詞の右側にあり、述語動詞の行為・状態の対象となる語句

※修飾語

大きく分類して7種類

- ① _____
例) _____
- ② _____
例) _____
- ③ _____
例) _____
- ④ _____
例) _____
- ⑤ _____
例) _____
- ⑥ _____
例) _____
- ⑦ _____
例) _____

1.

- (1) *movie (名詞) 「映画」
- (2) *marry (動詞) 「〜と結婚する」 *Frank (名詞) 「フランク (男性の名前)」
- (3) *taste (動詞) 「〜の味がする」
- (4) *go (動詞) 「〜になる」 *sour (形容詞) 「酸っぱい」
- (5) *some more 「もう少し」
- (6) *Prime Minister (名詞) 「首相」

2.

- (1) *remain (動詞) 「ずっと〜である／〜のままだ」 *open (形容詞) 「開いている」
*all night 「一晩中」
- (2) *after (前置詞) 「〜の後で」
- (3) *around (前置詞) 「〜の周りで／に／を」
- (5) *sound (動詞) 「〜のように聞こえる」 *sweet (形容詞) 「甘い／ (声等が) やさしい」
- (6) *rose (名詞) 「バラ」
- (8) *once (副詞) 「昔／以前に」 *wise (形容詞) 「賢い」 *king (名詞) 「王」

4.

- (1) *golden (形容詞) 「黄金の、すばらしい、活力にあふれた」 *set out 「出発する」
*in search of 「〜を探して、求めて」 *adventure (名詞) 「冒険」
- (2) *opinion (名詞) 「意見」 *behavior(名詞) 「行動」
*affect (動詞) 「〜に影響を与える」 *to a large extent 「大いに」

【バ】 (There is) nothing like ~. (ことわざ) 革にまざるものはない; 自分のに及ぶものはない, 「手前みそ」.
 3 【ス】 乗馬用革製半ズボン; 革のきかはん; (主に米) (バグ用) 革の上下服. 4 回 (クリケット・サッカーなど) 球, ボール. 5 回 (俗) (人の) 皮膚. 6 回 (犬の) 耳のたれた部分.

① 回 ① (まれ) …に革を張る[当てる]; …をなめし革にする. 2 (略式) …を(革のむちで)打つ[with].

leath-er-ette /lédəret/ 回 (商標) レザリット《革のように見せかけた紙または布》.

leath-er(-)jacket 回 ① 皮の硬い魚. 2 (英)(魚) ガガンボ (crane fly) の幼虫.

leath-ern /lédərn/ 回 (古) 革製の; 革に似た.

leath-er-neck 回 (俗) 海兵隊員 (marine).

leath-er-y /-əri/ 回 革のような; (肉などが) (革のように) 堅い (tough).

leave¹ /li:v/ 回 (…をそのまゝにして離れる) が本義

① 回 (…s/-z/-; left/left; leav-ing) [SVO(M)] → ① 1 去る, 離れる / 4 置き忘れる

[SVO] → ② 2 退学する, やめる / 5 残す
 [SV(O)₁ to O₂ / SVO₂ (to O₁)] → ② 6 残して死ぬ

[SVO₁O₂ / SVO₂ to O₁] → ② 7 任せる
 [SVOC] → ② 8 …のまゝにしておく

[SV] → ② 1 出発する

① 回 Ⅰ [去る]
 1. [SVO(M)] <人・乗物> <場所・人(のいる所)> を(…へ向かって)去る, 離れる, 出発する[for] (→ arrive) ||

the room at once! すぐに部屋を出て行け / The train left Fukuoka for Tokyo at 6:00. 列車は東京に向かって6時に福岡を出た.

2. [SVO] <人> <学校> を退学する; <職・会など> をやめ退く; <雇い主> から暇を取る, …のもとを去る; <家庭・人など> を見捨てる. …と縁を切る; <人> と別居する; (英) <学校> を卒業する <◇ finish または graduate from が普通> || He left school in the middle of the year. 彼はその年の中ごろに退学した / We left her for dead. 我々は彼女を死んだものとあきらめた.

3 <場所> を通り過ぎる || L~ the school on your right. 学校を右手に見ながら通り過ぎて行きなさい.

Ⅱ [あとに残す]
 4 [SVO(M)] <人> <人・物> を(…に)置き忘れる, 置いて立ち去る(+behind) [at, in, on]; <名刺など> を(人)置いて行く[on]; <伝言など> を(人)に託す, 預ける[with]; <人> を置き去りにする || I left my umbrella in [on] the bus yesterday. きのかさをバスの中に置き忘れた (→ forget ②) / He left his wife behind when he went to America. 彼は渡米した時, 奥さんを連れて行かなかった / A few pupils were left behind. 2, 3人の生徒が取り残された[落ちこぼれた] / He is out today. Would you like to ~ a message (with him)? 彼は今日は外出しておりますが, ご用件を承っておきましようか.

5 [SVO] <人・物・事> <物・傷・印象など> を残す; [SV O₁O₂ / SVO₂ for O₁] <人> <人> <人>に. O₂ <物・仕事など> を取って[残して]おく <◇ O₁が代名詞の場合は SVO₁O₂ が好まれる> || 4 from 10 ~ 6. 10引く4は6 (10-4=6) / Her attitude ~s no doubt about her feelings toward me. 彼女のよくに対する気持は態度からはっきりしている / I have a week left. (→) until the vacation. 休暇まで1週間だ (=I have a week until the vacation.) <◇ 前者は「休暇の前に何かやらねばならないことがある」という含みがあり, 後者は「休暇が早く来てほしい」という気持が含まれている> / I left some cake for [to] my brother. 私は弟にケーキを少し残しておいた.

6 [SV(O)₁O₂ / SVO₂ (to O₁)] <人> <人> <人>に. O₂ <財産など> を残して死ぬ <◇ O₁が代名詞の場合は SVO₁O₂ が好まれる> || [SVO] <人> を残して死ぬ; [SVOC] O <人> を(…の状態で)して死ぬ || She left a great amount of money to [for] her sister. 彼女は巨額の金を妹に残して死んだ <◇ 「取っておいた」という意味にもなる. この場合は =She left a great amount of money for [to] her sister.> / He left his wife a young widow (→) and his two daughters fatherless. 彼の死で妻は若くして未亡人となり2人の娘は父(を)なしになった.

7 [SVO₁O₂ / SVO₂ to O₁] <人> <人> <人・運など>に O₂ <物・事> を任せる, ゆだねる <◇ O₁が代名詞の場合は SVO₁O₂ が好まれる> || [SVO to do] <人>に…することを任せる (+up); [SVO, with [in] O₂] O₁ <物・子供など>を O₂ <人[場所]>に託する, 預ける || I left my bag in the station. 旅行かばんを駅に預けた <◇ 文脈によっては「置き忘れた」の意; → ④> / I left it (up) to her which route we should take. どういう経路をとるかは彼女に任せた / I'll ~ it to you to decide. 決定は君に任せよう / I'll ~ it up to you. 君に万事任せよう / She left me to do the work [the work (up) to me]. 彼女はそこの仕事を私に任せた.

8 [SVOC] <人・事> <人・物・事>を…のまゝにしておく || ~ the riddle unsolved. 謎を未解決のまゝにしておく / ~ a flag up [down] 旗をあげた[さげた]まゝにしておく / ~ the light on 電灯をつけたまゝにしておく / Don't ~ the door open. ドアをあげて放しにしておくはいけません <◇ keep the door open は「意図的にあけたまゝにしておく」の意味; → keep ②> / Let's ~ the question open. まだ疑問[未解決]のまゝにしておこう / ~ one's homework half-finished 宿題を途中までやって放っておく / They were left waiting outside in the rain. 彼らは雨の中を外で待たされていた.

9 (主に米略式) [SVO (to) do] <人・物・事>に…させる, させておく (let) || Please ~ me go now. もう帰らせてください / L~ him to take care of himself. 彼には自分のことは自分でさせなさい.

10 (やや古) [SV doing] …をしない || I'll ~ practicing the piano until after the party. パーティーが終るまでピアノの練習はやりません.

① 回 ① [SV] <人> <人>に(…に向かつて/…から)出発する [for/from]; (駅・空港などから)旅立つ[from]; <乗り物>が(ホームから)出る[from] || I'm leaving for Paris tomorrow. 私はあすパリに出発します / His train ~s from Tokyo at five o'clock. 彼の乗る列車は東京5時発です / I ~ from Kobe Port [Track 2]. 私は神戸港[2番線]から出発します / Are you leaving already? もうお帰りでか / If you are under 18, ~ now. もう18歳以下でしたら, お帰りください <◇ アダルトサイトの警告文>.

2 卒業する; 退学する; 辞職する.
 be [gét] left (俗) (1) 見捨てられる, 取り残される. (2) だまされる, 一杯くわされる. (3) (競走などで)負かされる. (4) 失望する, がっかりする.

be left with O (1) <子供など>を預けられる. (2) <感情・考え・責任など>を持ち続ける.

*leave O alone (to do) → alone 回.
 leave O aside = leave O to one side [他] …は考慮に入れない, 別にする.

leave O be <人・物>をそとしておく, 放っておく.
 leave O behind (1) → ④. (2) (正式) <人・名声など>を後に残して死ぬ (→ 6) || ~ one's wife behind 妻を残して死ぬ. (3) <場所>を後にする, 通り過ぎる. (4) <相手>を追い抜く, 引き離す. (5) <習慣など>を過去のものとする.

leave go [hold] of O (英略式) …を手放す || L~ go of my arm. 腕を放してくれ <◇ let go が普通>.

6 [SV(O)₁O₂ / SVO₂ (to O₁)] <人> <人> <人>に. O₂ <財産など>を残して死ぬ <◇ O₁が代名詞の場合は SVO₁O₂ が好まれる> || [SVO] <人>を残して死ぬ; [SVOC] O <人>を(…の状態で)して死ぬ || She left a great amount of money to [for] her sister. 彼女は巨額の金を妹に残して死んだ <◇ 「取っておいた」という意味にもなる. この場合は =She left a great amount of money for [to] her sister.> / He left his wife a young widow (→) and his two daughters fatherless. 彼の死で妻は若くして未亡人となり2人の娘は父(を)なしになった.

7 [SVO₁O₂ / SVO₂ to O₁] <人> <人> <人・運など>に O₂ <物・事>を任せる, ゆだねる <◇ O₁が代名詞の場合は SVO₁O₂ が好まれる> || [SVO to do] <人>に…することを任せる (+up); [SVO, with [in] O₂] O₁ <物・子供など>を O₂ <人[場所]>に託する, 預ける || I left my bag in the station. 旅行かばんを駅に預けた <◇ 文脈によっては「置き忘れた」の意; → ④> / I left it (up) to her which route we should take. どういう経路をとるかは彼女に任せた / I'll ~ it to you to decide. 決定は君に任せよう / I'll ~ it up to you. 君に万事任せよう / She left me to do the work [the work (up) to me]. 彼女はそこの仕事を私に任せた.

8 [SVOC] <人・事> <人・物・事>を…のまゝにしておく || ~ the riddle unsolved. 謎を未解決のまゝにしておく / ~ a flag up [down] 旗をあげた[さげた]まゝにしておく / ~ the light on 電灯をつけたまゝにしておく / Don't ~ the door open. ドアをあげて放しにしておくはいけません <◇ keep the door open は「意図的にあけたまゝにしておく」の意味; → keep ②> / Let's ~ the question open. まだ疑問[未解決]のまゝにしておこう / ~ one's homework half-finished 宿題を途中までやって放っておく / They were left waiting outside in the rain. 彼らは雨の中を外で待たされていた.

9 (主に米略式) [SVO (to) do] <人・物・事>に…させる, させておく (let) || Please ~ me go now. もう帰らせてください / L~ him to take care of himself. 彼には自分のことは自分でさせなさい.

10 (やや古) [SV doing] …をしない || I'll ~ practicing the piano until after the party. パーティーが終るまでピアノの練習はやりません.

① 回 ① [SV] <人> <人>に(…に向かつて/…から)出発する [for/from]; (駅・空港などから)旅立つ[from]; <乗り物>が(ホームから)出る[from] || I'm leaving for Paris tomorrow. 私はあすパリに出発します / His train ~s from Tokyo at five o'clock. 彼の乗る列車は東京5時発です / I ~ from Kobe Port [Track 2]. 私は神戸港[2番線]から出発します / Are you leaving already? もうお帰りでか / If you are under 18, ~ now. もう18歳以下でしたら, お帰りください <◇ アダルトサイトの警告文>.

2 卒業する; 退学する; 辞職する.
 be [gét] left (俗) (1) 見捨てられる, 取り残される. (2) だまされる, 一杯くわされる. (3) (競走などで)負かされる. (4) 失望する, がっかりする.

be left with O (1) <子供など>を預けられる. (2) <感情・考え・責任など>を持ち続ける.

*leave O alone (to do) → alone 回.
 leave O aside = leave O to one side [他] …は考慮に入れない, 別にする.

leave O be <人・物>をそとしておく, 放っておく.
 leave O behind (1) → ④. (2) (正式) <人・名声など>を後に残して死ぬ (→ 6) || ~ one's wife behind 妻を残して死ぬ. (3) <場所>を後にする, 通り過ぎる. (4) <相手>を追い抜く, 引き離す. (5) <習慣など>を過去のものとする.

leave go [hold] of O (英略式) …を手放す || L~ go of my arm. 腕を放してくれ <◇ let go が普通>.

leave in [他] <物・事>をそのままに[入れたまゝに]しておく; <火など>を燃やしておく.

leave it at that (略式) それで終りとする, それ以上やらない.

leave it out (英略式) [通例命令文で] わめきたてる[うそをつく]のをやめる, そんな風にふるまうのはよせ.

leave nothing [little] to be desired → desire 回.

*leave off [自] (略式) やめる, 終りとする; <雨などが>やむ || The rain left off. =It left off raining. 雨がやんだ. —[他] (1) <服など>を脱ぐ, 着ないでいる. (2) <酒など>を断つ. (3) (略式) <仕事など>をやめる; […するのを]やめる[doing]. (4) [~ O, off (O₂)] (O₂ <リストなど>から) O₁ <名前など>を削除する.

leave out [他] (1) <文字など>を省く, 落す. (2) <食物など>を出しておく; <車など>を外に出したままにしておく. (3) <人・名前など>を(…から)除く[of].

leave over [他] (1) <食物など>を残しておく; …を使わなくて残す. (2) <仕事など>を延期する[put off].

leave well (enough) alone (干渉しないで)放っておく, 手を出さないでおく.

leave² /li:v/ 回 (「喜び」が原義)

① 回 (② ~s/-z/-) 1 回 (正式) […する]許し, 許可 (permission) [to do] || without ~ 無断で / by [with] your ~ あなたの許しを得て; [皮肉で]失礼ですが / Our teacher gave us ~ to play baseball. 先生は我々に野球をしてもよいと言った.

2 回 (軍人・公務員の)休暇, 賜暇(き); 回 休暇[賜暇]期間 || sick ~ 病気休暇 / take French ~ (英や古) 無断欠席[欠席する] <◇ 「無断で退出する」の意もある> / He is (away) on ~. 彼は休暇中である <◇ 一般の会社員の場合は(英)では on holiday, (米)では on vacation> / ask for [take] a ~ of absence 欠席[休暇]を願い出る[取る]; [遠回しに] (何か悪いことをしたため)辞職を願い出る[する].

3 回 (正式) 別れ, いとまごい || take (one's) ~ of him 彼にいとまごいをする (=say good-bye to him).
 take leave あてて[…する] [to do].

without (as [sô] much as) a 'by your leave' (やや古) (失礼にも)許可なしに, 無断で.

leave³ 回 ① (米) =leaf 回 ①.

leaved /li:vəd/ 回 1 葉がある[ついている] (leafed) || a ~ branch 葉がついている枝. 2 [複合語で] …な[枝の]葉の (leafed) || a four-~ clover 四つ葉のクローバー / a broad-~ tree 広葉樹.

*leav-en /lévn/ <発音注意> 回 1 回 (古) パン種, イースト, 酵母 <パンをふくらます物質>. 2 回 回 潜在的影響力, (集团内部から盛り上がり)改革[向上]意識, 感化の波 || a ~ of reform 改革の気運. —② ② 1 …をパン種でふくらます, 発酵させる. 2 …を徐々に変化させる, 改革する, 陽気にする; …に(…)を加える, 混ぜる[with]. ~ing 回 1 =leaven 回 1. 2 回 回 影響[感化]を与えるもの.

*leaves /li:vz/ 回 leaf の複数形.

leave-taking 回 ① (正式) いとまごい, 告別. 2 [遠回しに] (死者の)埋葬 (burial).

leaving /li:vɪŋ/ 回 (略式) [~s; 複数扱い] 残り物, 余り物; ぐず, かす.

Leb-a-nese /ləbəni:z, (米*) -ni:s/ 回 回 レバノンの; レバノン人(の).

Leb-a-non /ləbənon, -nən/ 回 レバノン <地中海東岸にある共和国; 首都 Beirut>.

lech /lét/ (俗) 回 性的快楽にふける; […を]追い求める[after, for]. —② 回 [通例 a ~] 色欲; 淫(よ)乱; (略式) 女たらし.

~er 回 回 好色家, 色魔 (lech, lech).

lech-er-ous /létʃərəs/ 回 好色な, 淫乱な; 色情を起させる. ~ly 回 ~ness 回

lech-er-y /létʃəri/ 回 回 好色, 淫乱; 回 淫(よ)乱行為.

lec-i-thin /lésəθin/ 回 回 (生化) レシチン.

lect. 回 lecture; lecturer.

lec-tern /lɛktərn/ 回 回 (教会の)聖書朗読台; 書見台, 演台.

lec-tor /lɛktər, -tɔ:r | lɛktɔ:/ 回 ① [カトリ] 読師 <礼拝時に聖書の一節を朗読する聖職者>. 2 (一部の大学で) 講師.

*lecture /lɛktʃər/ 回 (「読むこと」が原義)

① 回 (② ~s/-z/-) ① 1 …についての講演, 講義[on, about] || She gave [read] a ~ to her students on Keats. 彼女は学生にキーツの講義をした (=She 'lectured her students on ...) <◇ 'make a ~ とはいわない>.

2 (略式) […に関しての] (長い) 説教, 叱責 (→) (reprimand, rebuke) [on, about, for] || His father gave him a ~ on his bad behavior. 父親は不正法のことと彼に説教した. —② 回 (~s/-z/-; ~d/-d/-; ~tur-ing/-tʃɪrɪŋ/)

① 回 [SV(M)] <人>が[…について/…に]講演をする[on, about / to], (科目の)講義をする[in, on]; […に] (長い) 説教をする[at] || He ~d on Dante. 彼はダンテの講義をした.

① 回 ① …に[…について]講演[講義]をする[on, about]. 2 …に[…のことで]説教する, 説諭する, …をしめる (scold) [for, about, on].

~ theater 階段教室 <◇ 単に theater ともいう>.

*lec-tur-er /-tʃərə/ 回 ① 講演者, 講師. 2 (大学の) (科目の) 講師 <米国では非常勤の, 英国では専任の教員>; (一般に) 教員, 講義担当者[in].

lec-ture-ship /-ʃɪp/ 回 (正式) 1 回 講師の地位・職. 2 回 講座基金.

led /led/ 回 lead¹ の過去・過去分詞形.

-led /-led/ (電器) …に導かれた, …先導の, …がもたらす || government-led campaigns 政府主導の運動.

LED 回 light-emitting diode <電子工> 発光ダイオード.

le-der-ho-sen /lədər'həuzn/ 回 (ドイツ南部・チロル地方で男がくすぶつり付きの) 革の半ズボン.

*ledge /lɛdʒ/ 回 ① (壁面の細長い棚(せ)状の) 出っ張り, 棚; 岩棚 || a window ~ 窓台. 2 (海中で長く連なる) 隆起した岩, 暗礁脈. 3 鉱脈.

ledged 回 出っ張り[棚]のある.

*ledg-er /lɛdʒər/ (重宝) leisure 回 ① 回 (簿記) 元帳; 取引記録. 2 回 (墓の) 平石. 3 回 (建) 布丸太 <足場の横木>. 4 回 回 a (ぶっ込み釣の) 釣糸. b その釣道具; えさ.

~ line (1) (音) 加線. (2) =ledger 4 a.

*lee /li:/ (同義: lea) 回 回 (正式) [通例 the ~] 1 (主に風からの) 避難, 保護; 物陰; 風の当たらない所[側] || the shelter より堅い語 || in [under] the ~ of the island (風下の) 島陰に. 2 ~ = side || the ~ (side) of a ship 船の風下側.

by the lee (海事) <風が逆帆になって>.

under the lee (海事) 風下に.

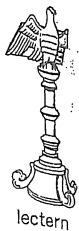
~ shore (船の) 風下側の岸.

~ side (海事) 風下(側); [形容詞的に] 風下の[に向かう].

~ tide (海事) 順風潮.

Lee /li:/ 回 リー <1 男の名; 女の名. 2 Robert Edward ~ 1807-70; 米国南北戦争時の南軍の最高指揮官>.

*leech /li:tʃ/ 回 ① (動) ヒル (bloodsucker) <◇ 貪(ご)欲・放縱の象徴> || stick [cling] like a ~ ヒルのように吸いついて離れない. 2 他人の利益を吸い取る者, 高利貸し; 寄生者. 3 (古) 医者.



lectern

Appendix : Pronunciations

■母音の発音

発音記号	発音の仕方	例
[i:]	口を横に引いて「イー」と発音する。	team[tim], tree[tri:]
[i]	口のを抜いて少しだけ開けて「イ」と短く発音する。「イ」と「エ」の中間の音。	city[siti], win[wɪn]
[e]	日本語の「エ」よりも少し口を開けて、あごを引いて「エ」と発音する。	dead[ded], many[meni]
[æ]	「ア」と「エ」の中間の音。「エ」と言うときの口の形をして「ア」と発音する。	happy[hæpi], stand[stænd]
[a:]	口を大きく開けて、のどの奥から「アー」と発音する。	calm[kɑ:m], father[fɑ:ðər]
[ɑ]	口を大きく開けて、のどの奥から「ア」と短く発音する。英音では[ɑ]となる。	box[bɑks], doctor[dɑktər]
[ɔ:]	日本語の「オ」よりも縦に大きく口を開けて、唇を少し丸めて「オー」と発音する。	ball[bɔ:l], cause[kɔ:z]
[ɒ]	日本語の「オ」よりも縦に大きく口を開けて、唇を丸めて「オ」と短く発音する。米音では[ɑ]となる。	body[bɒdi], job[dʒɒb]
[u:]	唇を小さく丸めて前に突き出して「ウー」と発音する。	cool[ku:l], fruit[fru:t]
[u]	「ウ」と「オ」の中間の音。口のを抜いて少しだけ開けて「ウ」と短く発音する。	book[buk], put[put]
[ʌ]	口をあまり開けずに「ア」と短く発音する。	sun[sʌn], come[kʌm]
[ə]	口のを抜き、弱く「ア」と発音する。アクセントのない母音で発音する。	agree[əɡri:], o'clock[əklɒk]
[ei]	[e]を強く発音した後に、軽く[i]をそえる。	break[breɪk], make[meɪk]
[ai]	口を大きめに開けて「ア」と強く発音した後に、軽く[i]をそえる。	arrive[əraɪv], try[traɪ]
[ɔɪ]	[ɔ]を強く発音した後に、軽く[i]をそえる。	enjoy[ɪndʒɔɪ], boil[bɔɪl]
[aʊ]	口を大きめに開けて「ア」と強く発音した後に、軽く[u]をそえる。	sound[sʌʊnd], loud[lʌʊd]
[oʊ]	口を丸めて「オ」と強く発音した後に、軽く[u]をそえる。	road[rʌʊd], slow[sloʊ]

■子音の発音

[p]	唇を閉じて、「プ」と強く息だけを出す。	apple[æpl], cup[kʌp]
[b]	唇をしっかりと閉じてから、「ブ」と発音する。	bed[bed], rabbit[ræbət]
[t]	舌の先を上歯ぐきの裏にあててから、「トゥ」と強く息だけを出す。	tea[ti:], little[lɪtl]
[d]	舌の先を上歯ぐきの裏にあててから、「ドゥ」と発音する。	desk[desk], under[ʌndər]
[k]	舌の奥を上あごにつけてから、「クッ」と息だけを出す。	fact[fækt], skill[skɪl]
[g]	舌の奥を上あごにつけてから、「グッ」と発音する。	egg[eg], give[gɪv]
[f]	上の歯を下唇に軽くあてて、すき間から「フ」と息を摩擦させて出す。	before[bɪfɔ:r], phone[foun]
[v]	上の歯を下唇に軽くあてて、すき間から「ヴ」と発音する。	live[lɪv], very[veri]
[θ]	舌の先を上歯の前歯の裏に軽くあてて、舌と歯のすき間から「ス」と息を摩擦させて出す。	think[θɪŋk], earth[ərθ]
[ð]	舌の先を上歯の前歯の裏に軽くあてて、舌と歯のすき間から「ズ」と発音する。	they[ðei], other[ʌðər]
[s]	舌の先を上歯ぐきの裏に近づけて、すき間から「ス」と息だけを出す。	face[feɪs], guess[ɡes]
[z]	舌の先を上歯ぐきの裏に近づけて、すき間から「ズ」と発音する。	nose[nəʊz], easy[ɪzi]
[ʃ]	舌先を上歯の前歯の歯ぐきに近づけ、口をすぼめてすき間から「シ」と息を摩擦させて出す。	fish[fiʃ], station[steɪʃ(ə)n]
[ʒ]	舌先を上歯の前歯の歯ぐきに近づけ、口をすぼめてすき間から「ジ」と発音する。	usual[ju:ʒuəl], vision[vɪʒən]
[tʃ]	舌の先を上歯ぐきにあてて、「チッ」と息だけを出す。	catch[kætʃ], lunch[lʌntʃ]
[dʒ]	舌の先を上歯ぐきにあてて、「ヂッ」と発音する。	bridge[bɪdʒ], jump[dʒʌmp]
[ts]	舌の先を上歯ぐきにあてて、「ツ」と息だけを出す。	its[ɪts], shirts[ʃɜ:ts]
[dz]	舌の先を上歯ぐきにあてて、「ヅ」と発音する。	birds[bɜ:rdz], cards[kɑ:rdz]
[h]	のどの奥から「ハ」と息だけを出す。口は次に続く母音の形にする。	hit[hɪt], behind[bɪhaɪnd]
[m]	唇を閉じたまま、鼻から「ムッ」と発音する。	man[mæn], summer[sʌmə]
[n]	舌の先を上歯ぐきにあてて、鼻から「ンヌ」と発音する。	dinner[dɪnər], name[neɪm]
[ŋ]	舌の奥を上あごにつけてから、鼻から「ング」と発音する。2音にならないようにする。	drink[dɪŋk], spring[sprɪŋ]
[l]	舌の先を上歯ぐきにあてて、「ル」と発音する。	listen[lɪsn], cloud[klaʊd]
[r]	唇を丸めて、舌を奥のほうへそり返しながら舌が上あごにあたらないうに「ル」と発音する。	bring[bɪŋ], ride[raɪd]
[j]	舌の中央部を上あごに近づけて、すき間から強く「イ」と発音する。	year[jiə], young[jʌŋ]
[w]	唇を丸め[u]よりも前に突き出し、「ウ」と発音する。	away[əwei], one[wʌn]
[hw]	唇を丸めて[u]よりも前に突き出して、息と一緒に「ウ」と発音する。英音では[w]が一般的である。	when[hwɛn], while[waɪl]